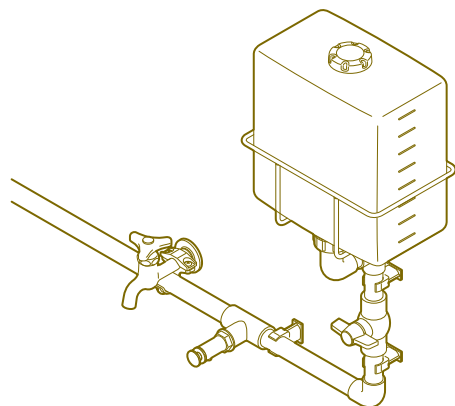


連結式手洗い装置

MC-910S

取扱説明書

お買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。



梱包内容

・パイプ	4本
・ノズル付きチース	5個
・パイプハンガー(M4ナット付き)	5個
・パイプハンガー押さえ	5個
・M4ねじ	10個
・タンク	1個
・タンクキャップ	1個
・タンクホルダー	1個
・連結ナット	1個
・連結パイプ	1個
・連結パッキン	1個
・パイプ保持具	7個
・エンドキャップ	1個
・エルボ	3個
・バルブ	1個
・ストレートジョイント	2個
・取扱説明書	本紙

目次

	ページ
安全上のご注意	1
各部の名称	3
設置図	3
取り付け方法	4
ご使用方法	11
お手入れ方法	12
修理を依頼される前に	13
仕様	13
アフターサービス	14
お問い合わせ窓口	裏表紙

お問い合わせ窓口 **サラヤ株式会社** 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里 2-2-8
TEL. 06 (6797) 2525

電話受付：平日(土日および祝祭日、弊社休日を除く) 9:00～18:00
URL : <http://www.saraya.com/>

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。

SARAYA





安全上のご注意

1

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本取扱説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）までご連絡ください。

表示の説明

図記号の説明

 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷（※1）などに結びつく可能性があるもの		絶対に行わないでください
 注意	誤った取り扱いをしたときに傷害（※2）、または家屋・家財などの損害（※3）に結びつくもの		必ず指示に従ってください






（※1）重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。

（※2）傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。

（※3）損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

取り付け上の注意事項

警告

-  仕様に定める規格に従い取り付け、使用する。
規格外での取り付け・使用は、ケガや事故・故障の原因になります。
-  丈夫で凹凸のない壁面に確実に取り付け。
取り付け上の不備があると、落下によるケガや故障の原因になります。
-  蛇口へ確実に取り付ける。
取り付け上の不備があると、落下によるケガや故障、液漏れの原因になります。
-  取り付け・移設は、必ずお買い求めの販売店または専門業者に依頼する。
取り付け上の不備があると、落下によるケガや故障、液漏れの原因になります。
-  火気や火花が出る器具の近くには取り付けない。
変形や故障、火災の原因になります。万一に備えて近くに消火器を設置してください。

注意




-  配管接続部は確実に締め付ける。
取り付け上の不備があると、液漏れの原因になります。
-  直射日光の当たる場所、高温になる場所には取り付けない。
変形や薬液の劣化の原因になります。

安全上のご注意








2

使用上の注意事項

警告


-  火のついたローソクやタバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけない。
変形や火災の原因になります。
-  薬液は絶対に飲まない。
健康を害する恐れがあります。
-  薬液は、その薬液の「使用上の注意」などをよく読んでから使用する。

注意

-  製品の上に乗ったり、物を置いたりしない。
転倒・落下によるケガや故障の原因になります。
-  落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えない。
故障の原因になります。
-  製品に水をかけない。
故障の原因になります。
-  当社指定の薬液以外は使用しない。
故障の原因になります。
-  複数の薬液を併用しない。
装置1台に対して複数の薬液を併用すると配管内で混ざり、故障や事故の原因になります。
-  薬液を補充するときは薬液がこぼれないように注意する。
薬液がこぼれた場合はすぐに拭き取る。床面などの変色や、すべて転倒するなどの事故の原因になります。
-  定期点検を行う。
製品の安全および性能を保つため、定期点検と清掃作業を行ってください。

移設・修理時の注意事項

警告

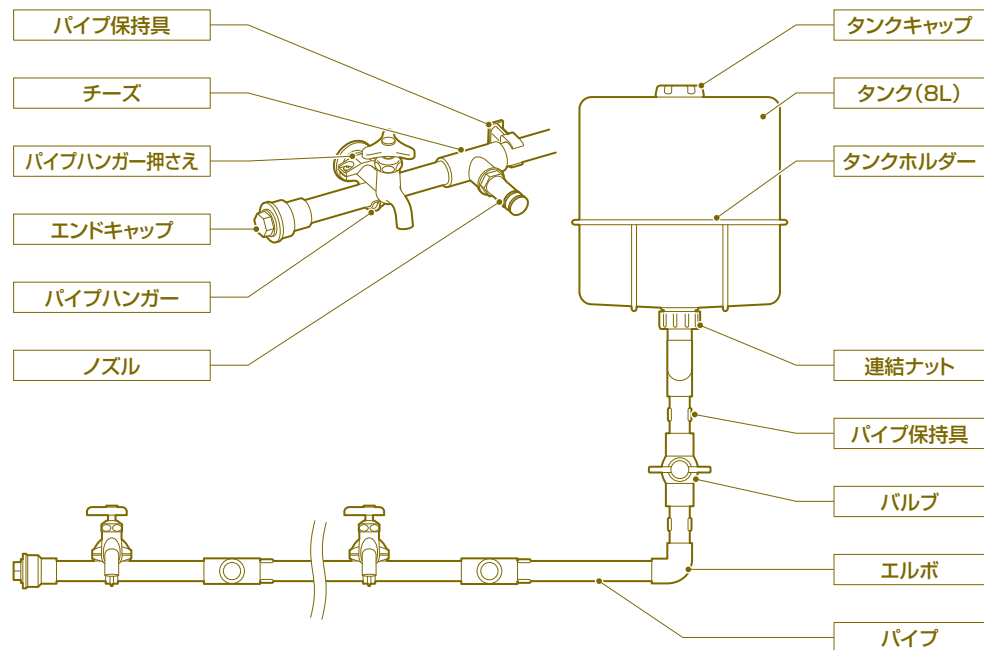
-  絶対に分解・修理・改造は行わない。
ケガや故障の原因になります。修理についてはお買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

廃棄時の注意事項

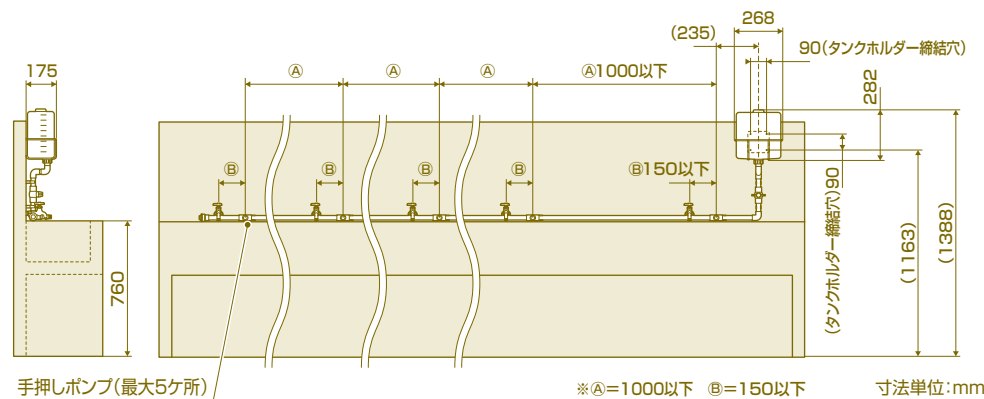
警告

-  製品を廃棄するときは、各国・地域の法律または規則に従う。

各部の名称 3



設置図



取り付け方法 4

事前確認

下記の取り付け場所に適した条件を十分確認し、取り付ける場所を決めてください。

《タンクホルダー・ホルダー下配管部》

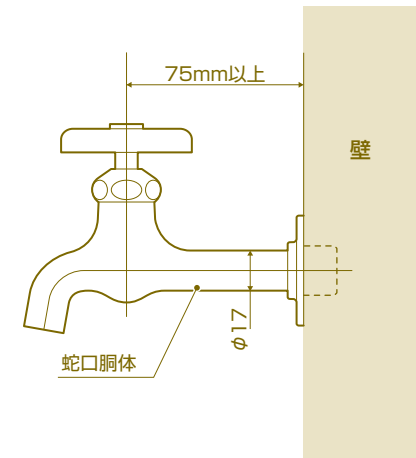
- タンクホルダー、ホルダー下垂直配管を固定する場所付近の壁の中に、水道配管などが通っていないこと。

《ノズル・ノズル配管部》

- 蛇口胴体の長さが75mm以上あること。
- パイプハンガーがねじで固定できること。(目安:胴体径φ17)

注意

蛇口の胴体長さが75mm未満、またはパイプハンガーがねじで固定できない場合は、パイプ保持具(別売品)を使用し、ねじで壁面へ固定してください。その際は、パイプ保持具を固定する壁の中に、配管が通っていないことを確認してください。



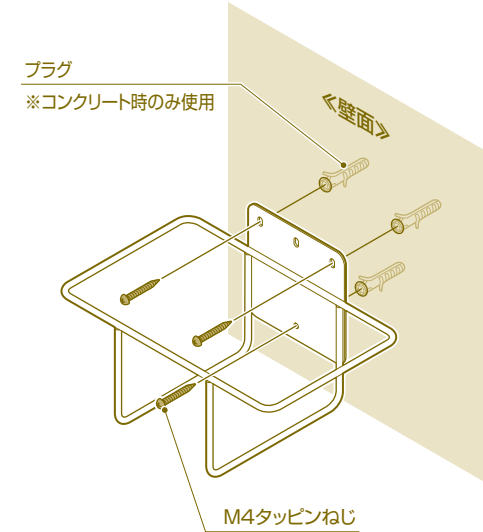
取り付け方法

【1】タンクホルダーの取り付け

- ①取り付ける壁面、蛇口との高さを確認し、取り付け位置を決めます。
- ②タンクホルダーの取付穴(3カ所)に合わせて壁面に穴をあけ、M4タッピンねじ(長さ25mm以上)で固定します。

注意

- タッピンねじ、プラグは付属していません。
- 壁面がコンクリートの場合は、振動ドリルなどで穴をあけ、プラグを打ち込んでタッピンねじで固定してください。
- 壁面が木製の場合は、案内穴(φ2.5mm)をあけてから、タッピンねじで固定してください。
- 壁面の強度が弱い(コンパネ[6mm以下]石膏ボードなど)場合は、補強材で補強してからタッピンねじ、もしくはボードに適したねじで固定してください。
- 壁面に穴をあけるときは、他の配管・配線が通っていないことを確認してください。
- 切粉はきれいに取り除いてください。



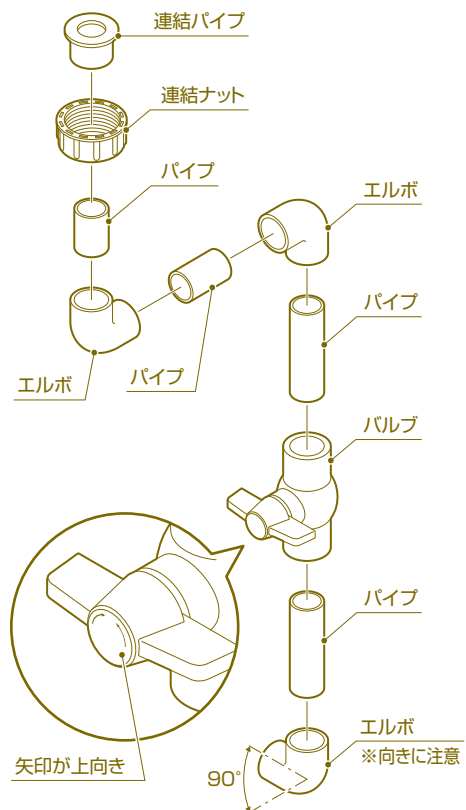
【2】垂直配管部の組み立て

①タンクホルダーと蛇口の高さを確認し、パイプを任意の長さに切断します。

②各部品を接着します。

注意

- 接着面は十分にきれいにしてください。
- パイプは、型番などの印字面が壁側になるように接着し、奥まで確実に押し込んでください。
- バルブは、矢印が上向きになるように接着してください。



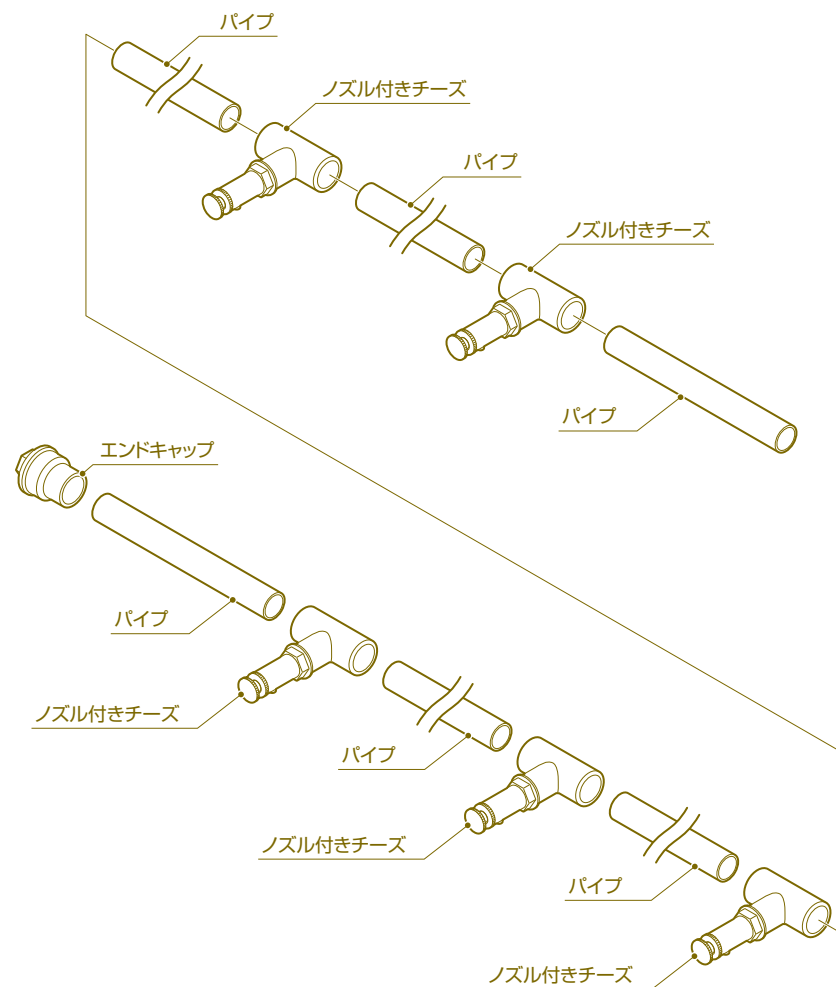
【3】水平配管部の組み立て

①パイプを任意の長さに切断します。

②各部品を接着します。

注意

- 接着面は十分にきれいにしてください。
- パイプは、型番などの印字面が壁側になるように接着し、奥まで確実に押し込んでください。
- ノズル付きチーズは、各チーズのノズルが水平になるように垂直配管に接着してください。



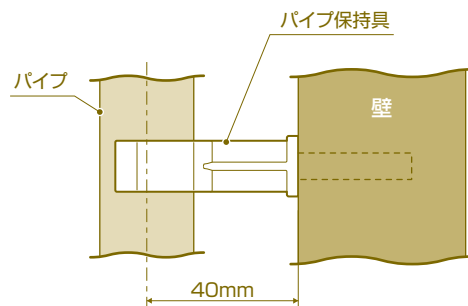
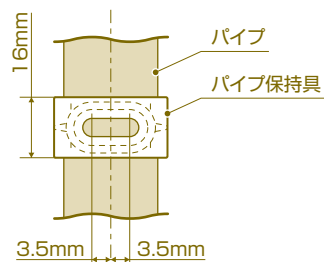
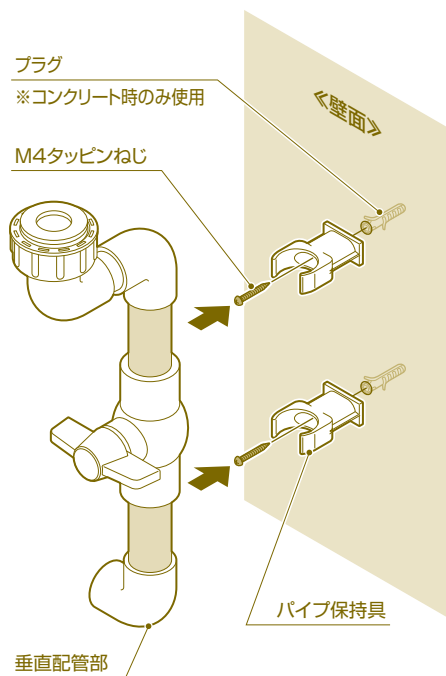
【4】垂直配管部の取り付け

※垂直配管部は、パイプ保持具でバルブをはさむように取り付けます。

- ①パイプ保持具の取り付け位置を決めます。
- ②壁面に穴をあけ、M4タッピンねじ（長さ25mm以上）でパイプ保持具を固定します。
- ③パイプ保持具をパイプに接着します。
- ④垂直配管部を取り付けます。

注意

- タッピンねじ、プラグは付属していません。
- 壁面がコンクリートの場合は、振動ドリルなどで穴をあけ、プラグを打ち込んでタッピンねじで固定してください。
- 壁面が木製の場合は、案内穴（φ2.5mm）をあけてから、タッピンねじで固定してください。
- 壁面の強度が弱い（コンパネ[6mm以下]石膏ボードなど）場合は、補強材で補強してからタッピンねじ、もしくはボードに適したねじで固定してください。
- 壁面に穴をあけるときは、他の配管・配線が通っていないことを確認してください。
- 切粉はきれいに取り除いてください。

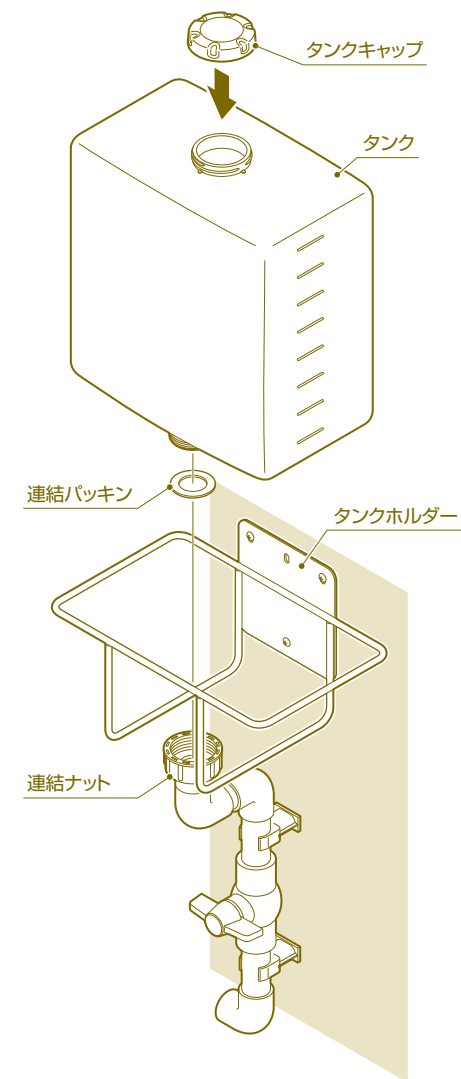


【5】タンクの取り付け

- ①タンクをタンクホルダーに載せ、連結ナットを締めてタンクを取り付けます。
- ②タンクキャップを取り付けます。

注意

連結パッキンは忘れずに取り付けてください。



【6】水平配管部の取り付け

- ①パイプ保持具をパイプに接着します。
- ②パイプハンガーを使用して、水平配管を蛇口に取り付けます。

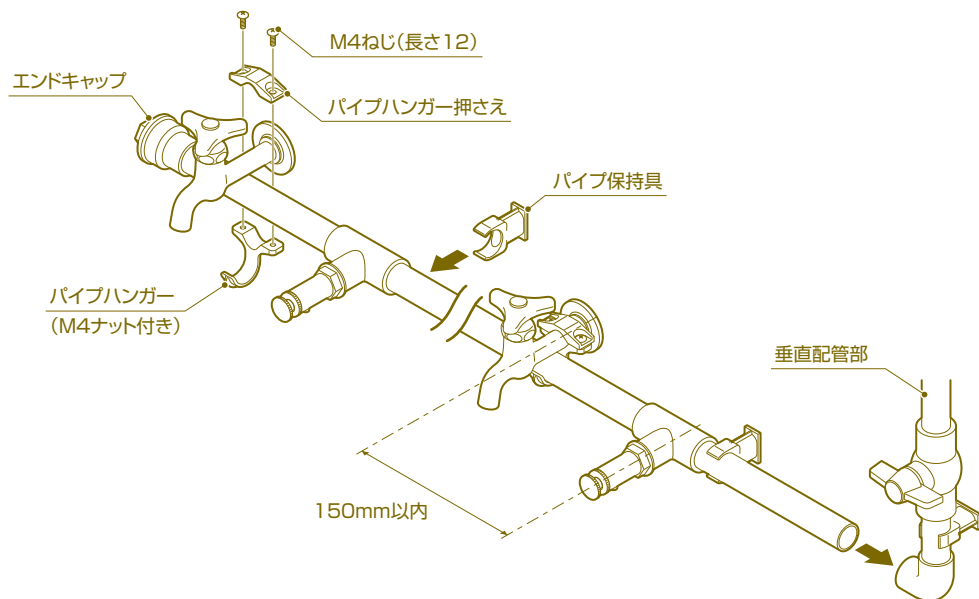
注意

- パイプ保持具はノズルと水平になるように接着してください。
- パイプ保持具はパイプハンガーとチーズをはさむように、チーズの側近に接着してください。
- 水平配管は、ノズルが蛇口から150mm以内となるように取り付けてください。
- パイプハンガーが使用できない場合は、パイプ保持具(別売品)を使用してください。

- ③垂直配管部と接着します。
- ④エンドキャップを取り外し、シールテープを巻いて止水します。(巻数の目安:11巻以上)

注意

シールテープは付属していません。



【7】薬液漏れの確認

- ①設置完了から30分以上放置後、11ページ「薬液の補充方法」に従い薬液を補充します。
 - ②ノズルとチーズの連結部分や、エンドキャップから液漏れがないことを確認します。
- ※薬液は少し経ってからにじみ出てくる場合があります。

⇒エンドキャップから薬液漏れがあった場合

シールテープを巻き直して止水します。

注意

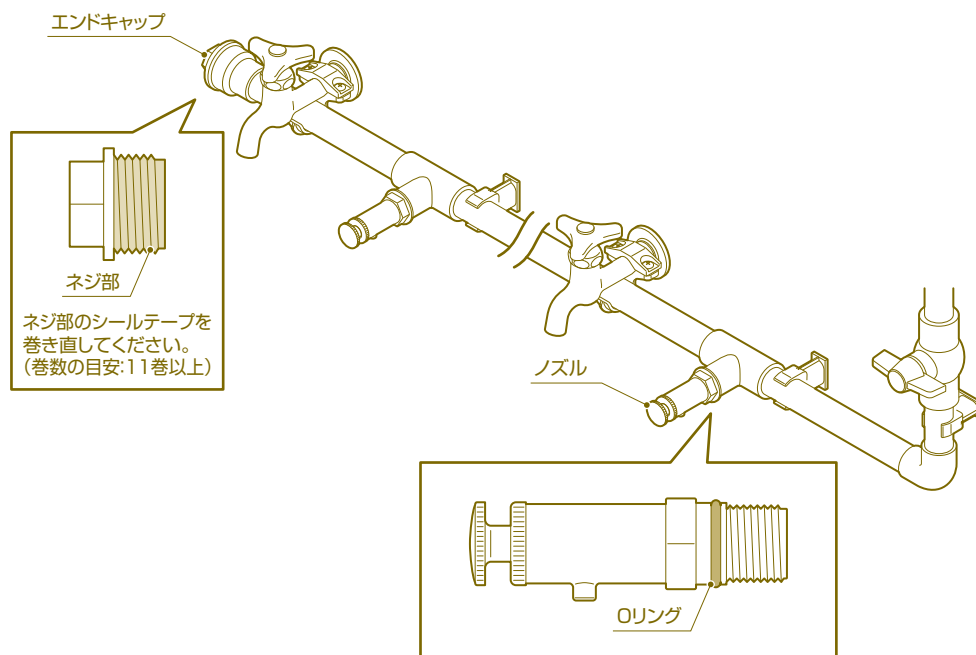
シールテープは付属していません。

⇒ノズルとチーズの連結部分から薬液漏れがあった場合

ノズルを交換してください。

注意

- ノズルにはOリングが付属しています。交換の際、傷付けたり、外したり、失くしたりしないように注意してください。薬液漏れの原因になります。
- ノズルはむやみに取り外したりしないでください。



薬液の補充方法

注意

薬液は当社指定の薬液を使用してください。

《希釈薬液の場合》

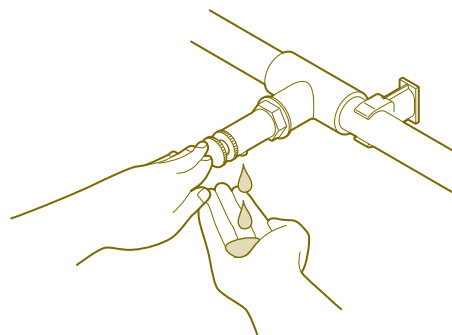
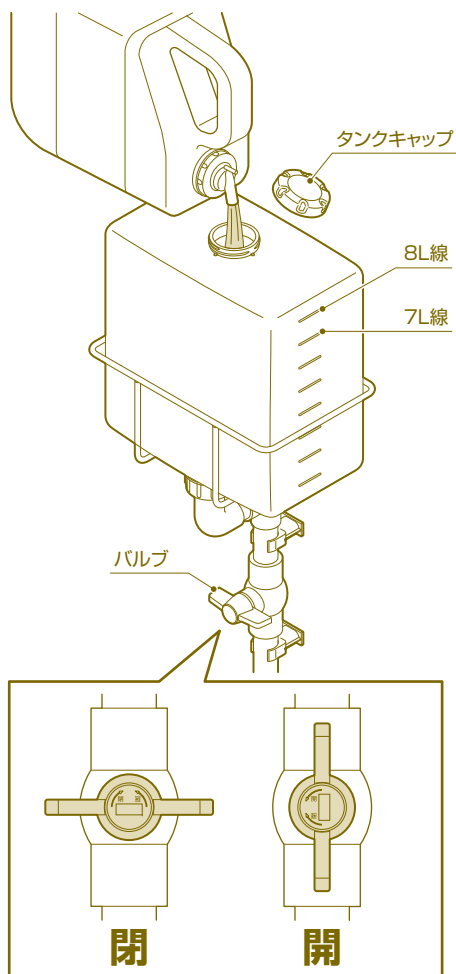
- ①バルブが閉まっていることを確認し、タンクキャップを開けます。
- ②側面にある目盛りの、上から2つ目の線（7L線）まで水を入れます。
- ③目盛りの一番上の線（8L線）まで薬液を入れます。
※約7倍に希釈されます。
- ④タンクキャップを閉めてバルブを開き、各ノズルから薬液が吐出することを確認します。

注意

先に薬液を入れると薬液が泡立ち、泡が投入口から溢れることがあるので、注意してください。

《原液薬液の場合》

- ①バルブが閉まっていることを確認し、タンクキャップを開けます。
- ②目盛りの一番上の線（8L線）まで薬液を入れます。
- ③タンクキャップを閉めてバルブを開き、各ノズルから薬液が吐出することを確認します。



使用方法

ノズル先端を押すと、薬液が吐出します。

注意

薬液については、薬液に貼付されている『使用上の注意』などをよく読んでからお使いください。

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。そのあと、水で濡らしてよく絞った柔らかい布で洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

注意 次のものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

配管の掃除方法

ノズルに薬液が固まったりゴミが詰まったりすると、吐出が正常に行われなくなります。

次の要領で配管内の掃除を行ってください。

また、長期間使用しないときも同様に掃除してください。

- ①内部の薬液を全て抜きます。
- ②水を流し、配管内部を洗浄します。

※長期間不使用のち使用を再開する際は、配管内部を洗浄してから使用してください。

ノズルの掃除方法

配管内を洗浄しても薬液の吐出状態が悪い場合は、次の要領でノズルの掃除を行ってください。

- ①ノズルをチーズから取り外します。
- ②40～50℃のお湯に浸します。
- ③ノズルを取り付け、吐出状態を確認します。

注意

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
 - ノズルを取り付ける際は、吐出口が下に向くように調整しながら、一番奥まで確実に締め付けてください。
- ※確認後、吐出状態が異常なときは、ノズルを交換してください。



修理を依頼される前に

13

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

症 状	調べるところ	ページ
薬液が吐出 しないとき	●石けん液が漏れていませんか?	10
	●バルブが閉まっていますか?	11
	●石けん液がなくなっていますか?	11
	●ノズルが詰まっていますか?	12

以上のことをお調べになり、それでも不具合症状が解消されない場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

⇒ノズルに異常がある場合

ノズルが破損したとき、薬液の吐出が悪いときは、ノズルを交換（有償）いたします。

詳しくはお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

仕 様

項 目	内 容	
名 称	連結式手洗い装置	
型 式	MC-910S	
外 形 寸 法	W268 × D175 × H282 mm (タンク・ホルダー部のみ)	
製 品 質 量	約3kg (梱包および薬液は除く)	
主 な 材 質	タ ン ク …… ポリエチレン タンクキャップ …… ポリプロピレン パイプ保持具 …… 塩化ビニル エルボ …… 塩化ビニル チーズ …… 塩化ビニル ノズル用Oリング …… シリコンゴム エンドキャップ …… 塩化ビニル	タンクホルダー …… SUS304 パ イ プ …… 塩化ビニル 連結パッキン …… シリコンゴム バルブ …… 塩化ビニル ノズル …… 塩化ビニル 他 パイプハンガー …… 塩化ビニル
使用環境温度	10～35℃ (薬液に適切な流動性が保たれていること)	
使用環境湿度	30～85% (結露なきこと)	
使用薬液(※)	当社指定の薬液	
容 量	8L	
吐 出 量	約11mL/秒 (使用環境による)	

※ 使用薬液は、当社指定の薬液をお使いください。
他社の薬液を使用した場合、トラブルが生じる恐れがありますのでお使いにならないでください。

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

アフターサービス

14

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

※故障の場合は、ご購入日、本製品の型式と、できるだけ詳しい故障状態をお知らせください。

●転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

ご転居先での販売店、もしくは最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。